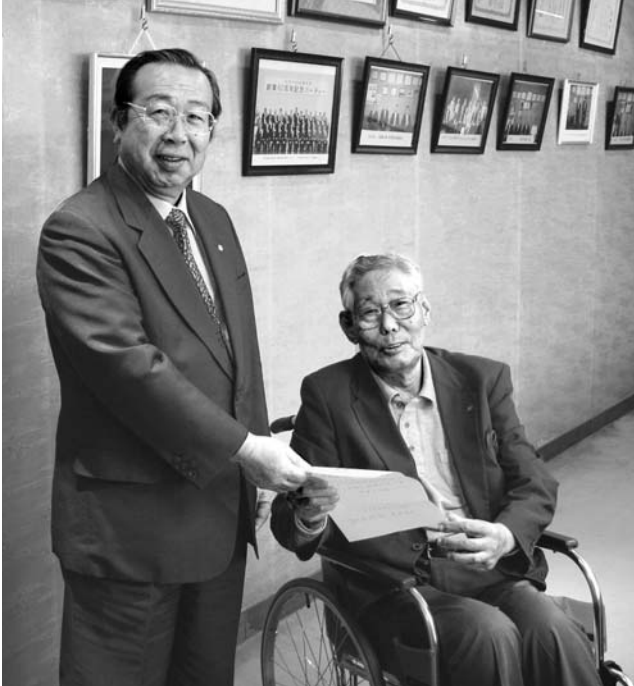


# 笠松町名誉町民

# 松原登士弘さん



名誉町民選定通知書を受け取る松原さん

松原登士弘さん(中野)が、6月5日に開会された第2回笠松町議会定例会において、2人目の名誉町民に選ばれました。さっそく、広江町長が松原さんに名誉町民選定通知書を手渡しました。

松原さんは、「郷土の笠松町から貢献を認められてうれしい。経営者は、時代の先端を見ることが必要。笠松の子どもたちがそう育つように寄附は続けたい。」と喜びを語られました。

松原さんは、昭和22年に光製作所を創業され、県経済同友会筆頭代表幹事、県商工会連合会副会長など、県内の経済団体の要職を歴任されました。町内では、町商工会長を務め、会員増強運動に取

り組み、会員が千人を超える県内最大規模の商工会組織にそだてあげられました。

地方自治振興の分野では、町の特別職報酬審議会委員や行政改革推進委員など、町条例で定める各種委員会においても多数の要職を歴任されました。

教育の分野では、会社の設立60周年を機に、地域社会への貢献をさらに進めることを経営理念に掲げ、町内各小中学校の図書室整備や青少年育成に巨額な寄附をされ、学校教育環境の向上に努められました。

これらの功績から「紺綬褒章」を受賞し、その後も将来を担う子どもたちの育成のために巨額な寄附をされるなど教育の振興発展に多大な貢献をされました。

福祉の分野では、社会福祉法人羽島郡福寿会設立時に、設立発起人として尽力され、初代代表理事(理事長)に就任され、同法人特別養護老人ホームリバーサイド川島園の建設に大きく寄与され、また、相談役就任後は、特別養護老人ホームリバーサイド笠松園の建設にもご尽力されるなど、羽島郡の老人福祉の充実に大きく貢献されました。

地域づくり推進の分野では、かさまつまちづくりイベント実行委員会会長として、町活性化のために意欲的に取り組み、年1回リバーサイドカーニバルを開催するなど多大な成果を残され地域社会の発展にも大きく寄与されました。

なお、名誉町民表彰式は、11月1日に行う笠松町生誕120年記念式典で行われます。

## 故伏屋武芳さん 瑞宝双光章受賞

去る4月8日に永眠された元笠松町収入役の伏屋武芳さん(県町)が瑞宝双光章を受賞され、6月8日、笠松町長よりご家族に伝達されました。

伏屋さんは、昭和20年10月笠松町に奉職した後、その行政経験を高く評価され、昭和53年12月から61年11月まで、笠松町収入役に就任し、町の健全な財政運営に貢献されました。

こうした、多年にわたる功績が認められ、今回の受賞となりました。

## 寄 附

### 【光文庫整備事業】

(株)光製作所(中野) 現金200万円

### 【財団法人国際調和クラブ修学助成事業】

(財)国際調和クラブ(羽島市) 現金120万円

### 【生誕120年記念事業】

匿名 現金100万円  
町では、ご趣旨に沿うよう活用させていただきます。

### 【芸術振興事業】

石野誠さん(岐阜市) 絵画(油彩80号)  
町では、中央公民館に展示させていただきますので、ぜひ、ご覧ください。